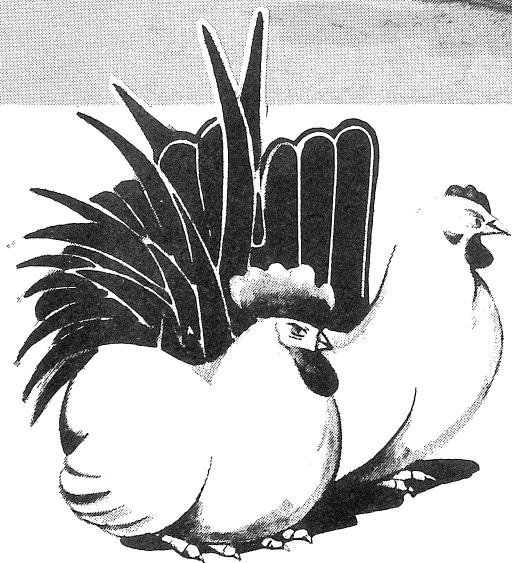


広報 ながはま 1月号

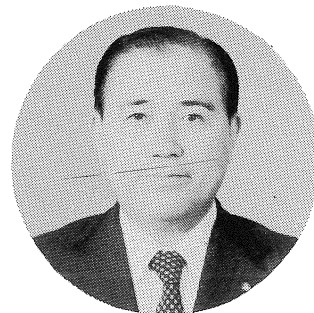


賀 春

1981年



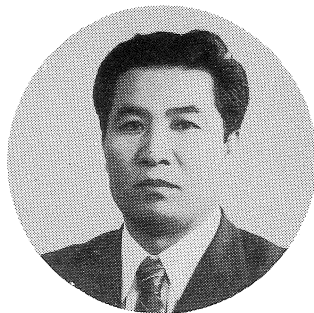
年頭あいさつ



町民の皆さん、明けましておめでとございます。
ここに、希望あふれる新春を迎えるにあたり、皆さんの御健康と御繁栄を心からお祈り申し上げます。

不透明、不安定といわれる八〇年代も二年目を迎えました。

昨年を振り返ってみますと、誠に諸事多難ではございましたが、お蔭をもちまして大過なく新年を迎えることができました。これはひとえに皆さま方のご支援とご協力の賜物と衷心より感謝を申し上げます。さて、我国の社会経済情勢は依然として極めてきびしく、国民生



活の安定と景気の回復を図るため、多くの施策が求められております。国の財政事情の波及により、地方自治体の財政も誠に楽観を許さないものがあります。
さいわい本町は町民の皆さんのご協力を得ながら健全財政を維持してまいっております。
昭和五十五年十月に実施されました国勢調査におきましては、本

産業経済を振興し

町民所得の安定向上を

長浜町長 二宮 重憲

町の人口も一万三千人を下回る結果がでましたことは誠に残念なことでございます。
私は、豊かで安定した町民生活を実現し、躍動する活気ある町づくりを進めるために産業経済を振興し、働く場所の確保と町民所得の安定向上を図らねばならないことをいまさらながら痛感している

て、正しく伝承し、併せて観光資源等の開発整備にも意を用い、美しい人情と文化の薫り高い故郷づくりに努めていきたいと考えております。
そのほか、町民の福祉を増進し、生活の安定を図るためには、数多くの重要な問題が山積みしております。その解決を図ることは、直

町民の皆様あけましておめでとございます。

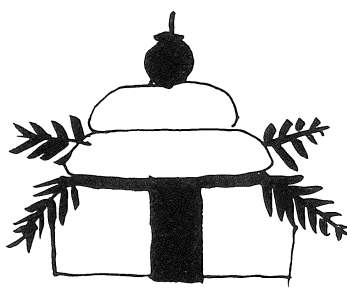
新しい決意と希望に満ちた輝かしい新春を皆様と共に迎えること

より一層の発展のため

誠心誠意努力を

長浜町議会議長 桜田 和夫

接町政を担当する私に課せられた当然の責務であります。
国や県の施策と相まって、ひとつひとつの細かい行政を行い、最大の効果が上がるよう努力する覚悟であります。
昭和五十六年こそは、町躍進の力強い第一歩をふみ出す年にすると共に、町政全般にわたり、最大の努力を傾注する所存であります。
何とぞ、皆さま方のご指導、ご鞭撻を心からお願ひ申し上げます。
年頭のごあいさつといたします。



ができますことは、誠にめでたく心からお祝いを申し上げます。

さて、浅学非才な私が、昨年十二月の町議会において、はからずも議長の重責を負うこととなり、今さらながらその使命の重大さを痛感いたしておりますが、ご推せんを受けましたうは町議会の円滑

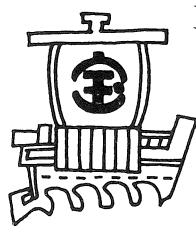
歳時記

初夢

「初夢というのはいつ見る夢のことでしょうか？」—さあ、おわかりですか。
大晦日から元日の明け方にかけて？ いや、元日の夜？ と迷う方もおられると思います。

実は「初夢を二日にするのは得手勝手」などの川柳にもみられるように、実は諸説あるのです。昔は、暦の上で春が始まる立春の明け方の夢が初夢といわれていたが、その後「大晦日から元日にかけて」となり、江戸時代には大晦日は徹夜をする風習が広まって「元日の夜」に、さらに東京あたりでは「二日の夜」になったという、ややこしい話です。

初夢にあられるものは昔から「一富士、二タカ、三ナスビ」が縁起がよいとされてきました。
べつにこれらの夢をみなくても、せめて初夢には悪い夢を見たくないと思うのは人情。それで江戸時代には宝船の版画絵を枕の下に敷いて寝る風習があったようで、その絵を「お宝お宝」といって売り歩くのが正月の風物詩でした。そして悪い夢を見ると、絵を川に流したそうです。



また、上から読んで下から読んでも同じになる回文歌「なか(が)きよの」とをのねふりの みなみざめ なみのりふ

年頭あいさつ

な運営と町民の皆様方のご意見が町政に反映されるよう、ひいては本町のより一層の発展のため誠心誠意努力を続けて参る所存でございます。

顧みますと昨年は、まさに激動の年であったと思います。減速経済下、長期にわたる不況からの脱出を願ひ、私達はそれぞれの持ち場においてあらゆる努力を重ねて参りましたが、いまだに地方財政は復調の兆を見るに至らず、極めて不安定かつ窮迫の中で新年を迎

えましたことは、誠に遺憾なことでございます。

一方、町民の皆様の町政に対するご要望は、ますます高まっております。このような状況の中で迎えた昭和五十六年は、長浜町にとって極めて重要な年になると思われま

す。

このような時代の幕あけにあたり、長浜町における懸案の振興計画基本構想に基づき、新港湾建設、流通備蓄基地建設、工業開発実現のため、全精力を集中する決意を

明けておめでとうございます。

町民の皆様には、家族団らんの中に、新年を迎えられたことと心からお祝い申し上げます。

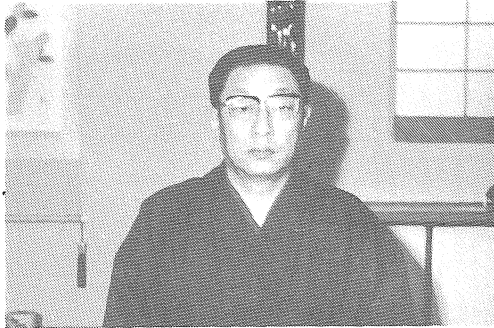
八〇年代は、国の内外はもち論、長浜町の将来にとつてもきわめて重大な時期であるとしみじみ感じております。

最近「故郷」という言葉が広く使われているようです。

その意味の一つには、日本の国が世界のどの国よりも地域のすみずみまですばらしいということがあるのではないのでしょうか。

これはひとえに地域の皆さんの知恵と努力の賜物であり、さらにこれを発展し、幸せを文化や経済の上に花を咲かせるとなれば、若い人の力が最も必要でありましょう。

私は「故郷」長浜町がたいへん好きで



あらたにしております。

この中に盛り込まれた流通基地としての港湾、道路をはじめ、産業、福祉、教育、文化の諸施策の建設促進には、執行機関である町

理事者と相協調し、国、県に

対しその対策を強く働きかけますと共に、町議会は町民の代表として、議決機関の機能を最大限に發揮して町民の皆様方の期待にそうよう努めて参る所存であります。

どうか昭和五十六年が、町民の皆様にとりまして幸せな年でありますよう、心からお祈り申し上げます、町議会を代表し謹んで新年のごあいさつと致します。

りません。

また、文化の向上、運動公園、子供の遊び場、こういった問題も積極的に町民の皆さんの理解を得て推進してゆかねばなりません。

今年は難しい年になるかもしれないし、私にとつてもたいへん大事な年であるような気がします。こういった年であればあるほど、勇気と英知とを出し合つて一九八一年という年を本当に自身の充実した良い年にしたいものだと思います。

町民の皆さん、お揃いで幸せをお祈りして年頭のごあいさつといたします。

前衆議院議員 西田 司

ありますが、特に地域あるいは特質を正しく認識した上での重点指向も忘れてはならない大切な事柄であります。

農業、林業、漁業、いわゆる第一次産業を母体とした長浜町経済にあつては、国際的、国内的諸情勢の変化がかつてない厳し



国際的変化に

対応できる研究を

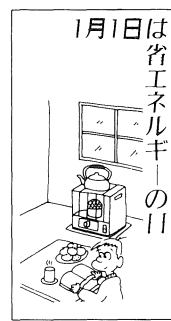
前衆議院議員 西田 司

発に推進し、育ちゆく若人に、自分の町で両親やお年寄りと一緒に生活できる自信と希望をもつてもらうことが大切ではないのでしょうか。

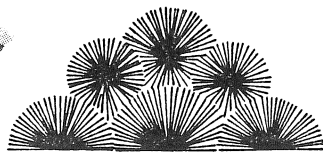
福祉の充実、多方面から追求すべきであり、老人の生活問題、身障者の健康医療問題、母子家庭問題と山積みしており、知恵をしばって対処してゆかねばな



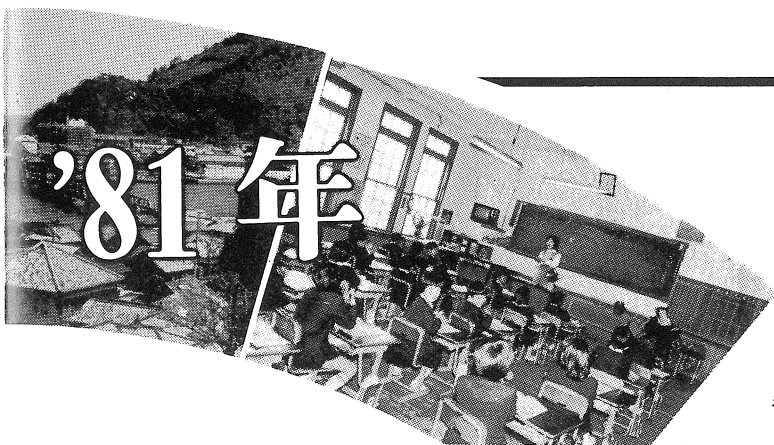
ねの おとのよきかな」という文字を宝船の絵や折り紙で折った船などに書き、三回読んでから枕の下において眠ると、よい夢を見て幸運が訪れるとされていたようです。それにしても今年は、異常天候による凶作などないように、ナスビの夢でも見たいものです。



新春登壇



'81年

家族そろって健康で
飛躍発展の年に山本ミチル
(36歳)
榊生・農業

出来る絶対的条件でございましょう。しかしながら、昨年はお正月早々主人が木を伐採中に怪我をして入院致しましたし、生活基盤を支える柑橘産業の収支状況も振るわず、あまり良い年とは言えず終わってしまいました。しかし今年こそは、光明の開ける最良の年になりそうな明るい話題がございます。それは昔から、一族の内に同じえとの者が三人揃えば栄える?と聞いています。私と長男、次男の三人が今年のえとの酉年生まれに当たります。色々な面で恵まれる方向に鳥のごとく、飛躍発展することが出来るように家族そろって頑張ろうと誓いも新たに新年を迎えております。

期待と不安の中で迎えた一九八〇年代の第一歩の年も終わりました。二回目の新春を迎えました。新年を迎える度に旧年の出来事をふり返り、今年こそ最良の年である様に祈るのは、私ばかりではないでしょう。新たな気持ちで神様にお願ひする時、この世の中で何が一番幸せなのかと、いつも共通のめぐりを感じる思いでございます。何と申しましても幸福に通じる重大な要素は、まず家族そろって健康である事、その次は経済的に豊かである事が幸せな家族生活の

中学生としての自覚
二車線の道路を宮下光利
(12歳)
豊茂・小学生

ぼくの八一年は、中学生になるので環境が変わってくと思います。その環境に慣れて、規則を守り、体力を作っていく、家の環境もかえていきたいと思うし、よりいっそう明るくしていきたいと思っています。自分の考えをいかして、自分を今以上にきたえていきたいと

考えています。そのためには、中と半ばでやめず、最後までがんばり、健康を保ち、母の努力をみならってやさしい心を育てようと思います。

このとおりいくかどうかはわかりませんが、がんばりとうそうと思います。

長浜町の行政には、長浜から豊茂への道路を、事故がおこる前に二車線にし、見通しのよい道路を早く作ってほしいと思います。危険いきを早くなおして、どこで遊んでも危ない町にしてほしいと思います。それと公害が、もしでたらすぐ対策を考え、防止してほしいと思います。豊かな町を作ってくれることをねがっています。

子供たちに健康な
体と豊かな情操を門口加代
(24歳)
出海・教員

長浜は、周囲を石鎚連峰に囲まれ、町の中央を脇川が流れ、鮮やかな緑と恵まれた自然に囲まれ、片や風光明媚な瀬戸内海に面し、細やかな愛情と深い信頼の絆で結ばれた町です。私が、社会人として初めて教べんを執るようになったのは、去年の四月のことでした。個性豊かな子供達と出会い、人々の熱い期待を考えると、私は、この学校教育は人間形成を行う上で踏台とも言える重大な欠くことのできない場だと感じました。今、二十一世紀に向かって、さしずめ八〇年代を担う私達は、

明日のよりよい幸せな社会づくりを目指すと共に、今日まで体験し、体得し、蓄積した教養と英知を研摩し、将来に羽ばたく子供達に健康な身体と豊かな情操を養い、個性と能力を十分発揮できるよう指導を重ねていきたいと思っています。

また、行政に期待をよせる時は、住民の意識、要望などを踏まえ、教育文化の振興、社会福祉の向上、幅広い産業基盤の充実等の確立を図っていただき、若年層の定着性を高め、住民一人一人が行政に参加し、柱となつて、住民本位の調和のとれた明日の住みよい町を築いて頂くようお願いいたします。

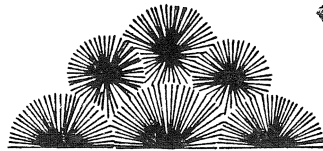
一日一日を明るく
規則正しい生活を富田 運 夫
(72歳)
長浜・無職

今年が酉の年。辞書によると酉は十二支の十番目、季節でいえば秋、方角は西、時刻は午後六時から八時を指すという。何だか物の哀れを誘うよう。然し勝手な解釈だが、酉は鳥に通じる。鷹が悠然と大空を舞う姿にも似て、世界は平和に、しかも活気に満ちた年でありたいと私は思う。

という私も酉年生まれ。今年七回目の酉。随分年をとったものだ。でもまだ若い。寿命は延びているのだから。年をとっても若い気で、一日一日を明るく暮らしたい。無理をせず無茶をせず、規則正しい寝起きをする。毎日山登りもする。おかげで三度の食事がとてもおいしい。こうしてわが家は今年も健康第一でいきたいと思います。

国勢調査の結果を待つまでもなく、広報ながはまを見ておると、わが町の人口は、少しずつではあるが毎月のように減っているのがある。気がかりだ。長浜には平地がないのだから大きなことはいえないが、小さくてもいい、もともと若者たちの居場所が出来ないものだろうか。豊かで働きがいのある町づくりのために。

新春登壇



私の

新しい年を迎えて、私はいつ
も同じ事を思っています。それは健
康です。

今年で六〇歳になります。若
い若いといっても……。何をす
るにも健康でありたいと思いま
す。

特別にする事はなく、今まで
と同じ生活が出来れば良いと思
います。

長浜町行政に期待することは
誰でも明るくて住みよい町にし
てもらいたいと思います。町内
は若者が少ないですネ。若者は
いったい何を望んでいるのでし
ょう。



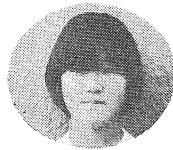
武田好春
(60歳)
黒田・農業

よう。親と子がいつしよに働け
る仕事があったらいいなと思っ
ます。いろいろな仕事があったら
もっと町内が明るくなると思
います。皆さんがもっと町内を
愛したらいいですネ。
町政は、もっと町内に住む人
のいろいろな意見を聞き入れて
ほしいです。
今年も不況になりそうですが、
町内だけはそのようにならない
ように皆さんがんばりましょう
そして私も農業を通じて、明る
い町になるよう頑張りたいと思
います。

今年は、私も中学三年生にな
るといこともあって、受験の
ことなどで忙しい年になりそう
です。

私は、勉強は好きではない方
で、今までわずかであったが、
今年はそんな気楽なこととはし
ておれません。高校進学となると
自分の一生の問題でもあるし、
今年からでは、遅いかもしれま
せんが、毎日少しずつ頑張りたい
と思います。

スポーツでは、一年からずつ
と頑張ってきた庭球。今年の六
月ごろに郡総体があります。こ
の試合は、私にとって最後の試
合なので、優勝めざして頑張り
たいです。勉強の方どうまく両



平田和枝
(14歳)
白滝・中学生

心と体を鍛え勉強と
スポーツの両立を

立させて着実に物事を進めてい
きたいものです。そのためには
自分自身を鍛え、心も体も成長
しなければなりません。今まで
のように親に頼らず、出来る事
は自分でやってゆけるようにな
らなければと思っています。
この一年間、家族みんな病氣
や事故のない幸福な年であるよ
うに、自分にとっても「充実し
た一年であった」といえるよう
努力し、悔いのない八一年を送
りたいものです。

明けましておめでとうござい
ます。

昨年は長女の小学校入学、私
の勤務している銀行での仕事の
係替えなど、非常に有意義な年
でした。長女の小学校入学は、
成長の大きな節を迎える喜びと
ともに、長女が長浜小学校の一員
となれる事に誇りを持っていて
事に驚きました。

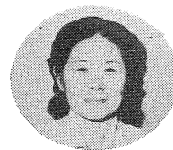
私の勤務している地方銀行は、
地元の皆様方のご支援で成り立
っている銀行で、経営方針の第
一番目に地域社会への奉仕を掲
げておりますが、その前提とな



中川正彦
(36歳)
沖浦・銀行員

地域社会への奉仕
誇りと愛情をもって

る当地で勤務する事に誇りと長
浜町への愛情を、子供のような
純粋な気持ちで持っているだろ
うか？深く反省させられました。
皆様方、特に事業を行っ
ている方々には、血液に等しい
お金を取り扱っている大切な仕
事についている者が、昨年は不
慣れと言う事で、お客様にも同
僚にも色々迷惑をかけたかもしれ
ません。
今年は、私に与えられたそれ
ぞれの立場での責任を果たす事
を念頭に置いて、過ごしたいと
思います。長浜町でお付き合い
させていただけるご縁を大切に
していきたいと思っています。

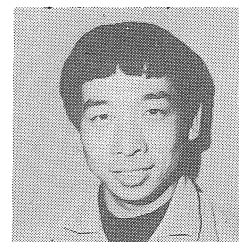


谷浦マスミ
(48歳)
上老松・工員

よき妻よき母親に
正しい行政を

でも、二十二歳の息子と、今
年成人式を迎える娘、今は二人
とも学生だけど、自分達の将来
を見定め、それに向かって歩み
始めました。苦しくて頑張り
てほしい。そして、人に迷惑を
かけない人生を送ってくれるこ
とを願うとともに、これからの
私の人生を有意義に暮らせるよ
うに考えなければならぬ時にな
ったのです。そこで鶏から雀
になって、少し外を飛び回ること
にします。そして、主人や子
供達の重荷にならないよう勉強
し、主人には「妻にして良かった」と、また子供達には、人の
前でも「私達の母親です」と堂々
と立つてもらえるように頑張り
なくてはと思っています。
行政については、ただ私欲に
走り、職権を利用することのな
いよう、正しい行政を行ってい
ただきたいと思っています。

中国訪問記・私の赤ちゃん



玉井 義幸
(白滝・27歳)

中国各地における充実した力強い教育を中心に参観、学習し、両国民の友好交流を通じて、一層の相互理解と友誼を深めることにより、日中両国友好親善の実をあげ、教育の振興をはかるとともに、愛媛県勢の発展の担い手となる指導者養成に資することを目的とする第四次愛媛県日中友好の翼が昭和五十五年十月十三日から二十四日にかけて実施されました。これに県下の教育関係者等五十七人が、中国の上海、成都、西安、北京を訪問、長浜町から参加された喜多郡連合青年団長である白滝の玉井義幸さんに訪問見聞記をお願いして寄稿していただきます。

日中友好の翼に参加して

県内の学校、社会教育にたずさわっているもの五十七人を率いる教育の翼(別称)は、昭和五十五年十月十三日から二十四日までの十二日間(上海、成都、西安、北

京)の日程で実施され、私は県青年団を代表して参加しました。中国へ行くにあたり、自分なりに持っていた目的は四つありました。

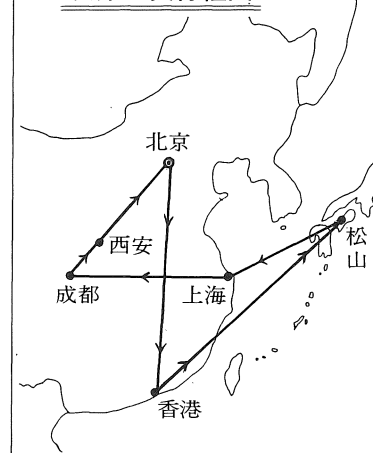
一つは他国を見て祖国を振り返り、感じたことをこれからの自分の生き方や社会に働きかけること、二つは友を得ること、三つはランニングをすること、四つは自作自演の踊りをするのであります。

友好の翼は各般にわたる参観、学習、友好交流として、人民公社幼稚園、小・中学校、少年宮、体育学校、民族学院、博物館、寺院、八路军事迹等を訪問しました。

北京では毛沢東主席記念堂を参拝し、水晶で真空にした棺に安置されている毛主席の当時そのままの遺体を見ました。最近、毛主席の指導について種々の批判もありますが、建国功労者に対する中国人民の尊敬の念は、やはり偉大でありました。

行く先々で関係の諸先生方の暖かい歓迎と指導を頂き、また街の人々ともすぐ親しくなり、三十五年余り前の出来事が、まるでうそであるかのように私達と心から接してくれました。そして花木は一本いっばん大切に育てられ、道路はゴミなどなく、男の人が立ちションする場面は一度も見ませんでした。中国の青年とはあまり接するこ

友好の翼行程図



万里の長城

とが出来ませんでした。日本語を学ぶ青年学生が多く、上海でランニングしている時に知り合った二十六歳になる張利民くんは、働きながら日本語を学んでいました。町の交通機関は、自転車とバスがほとんどですが、驚いたのはそのバスを運転している人が、五台に一台くらいは若い独身女性でありました。

私の仕事が石材業とあって、古宮や万里の長城等の文物には目を見張るものがありました。しかし

それを作ったのは、いわゆる奴隷が多いのです。四つの近代化を目指す中国の教育や技術水準は遅れており、農業の動力は牛が主で、家庭生活に電気製品はほとんどなく、子供の教育に対する真剣な取り組みには感動

私の赤ちゃん

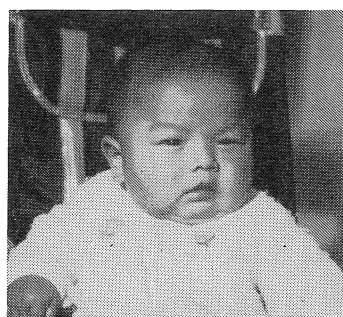
⑦



★赤ちゃんが生まれた時のご主人の第一声は、「男の子は生まれんと思つとったのにな」

★名前はだれがつけましたか：二人で考えて、最終決定は主人が致しました。

★出産



宮本 寛基 くん

(昭和55年4月24日生まれ)

★次の子供が生まれてご主人が変わった点は：抱いてお乳をのませた時です。

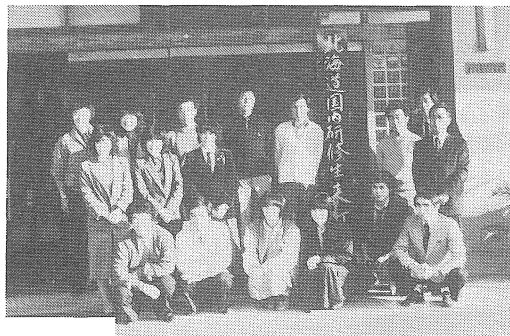
★初めてのママになった実感があったのはいつ頃からですか：抱いてお乳をのませた時です。

★ご主人の計画は：当分ありません。★ご主人のパパになった弁：一日が短くなり、どこでも子供を叱れる父親でありたいと思います。

★ご主人の子ばんのうぶりを紹介してください：お風呂に入れば、ママ：宮本増憲さん(戒川)ママ：宮本佐子さん

ルポ・学校めぐり

北海道研修生来町 勤労青年国内研修



北海道河東郡の勤労青年十四人が十一月二十九日来町。今年で九回を迎えた制度で、町内の農家に民宿し、二泊三日の農業実習を通じて交流を深め、新しい時代の町づくりの核となる青年を育成するのが目的。

新校舎落成式 長浜小学校

十一月二十一日、十時から長浜小学校で新校舎落成の神事、引き続いて講堂で全校生徒五百人と多数の来賓を招いて記念式典が行われた。午後は会場を体育館に移し祝宴が行われ、新校舎の落成を皆んなで祝った。



音楽発表会 ～町内小・中学校～

十月二十八日、長浜小学校講堂で町内の九小、中学校、学校の児童、生徒、児童約五百人が集まって音楽発表会を開催。日ごろ練習した器楽合奏や合唱など三十曲を披露して、見学に訪れた父兄たちの拍手を浴びた。



炉開きお茶事 大和茶道グループ



十一月十六日、大和公民館で茶道グループによる炉開きお茶事が行われ、二宮町長、西田薫夫人らを招いて、日頃練習したお手前を披露した。このグループは九人の会員が集まって月二回練習しているもので昭和五十三年に発足。

学校めぐり ⑦

柴小学校

本校は明治九年二月、開通小学校として開校されて以来、ここに百五年を経過しています。瑞林寺への移転に始まり、幾度かの校名変更とたび重なる肱川洪水の遭遇にもめげず、郷土の先人達の努力と教育愛に支えられて、常に地域教育の殿堂として発展の一途をたどり、今日に至っています。

この間、千四百余人の有為な人材が巣立ち、実社会の各分野において活躍され、貢献されています。

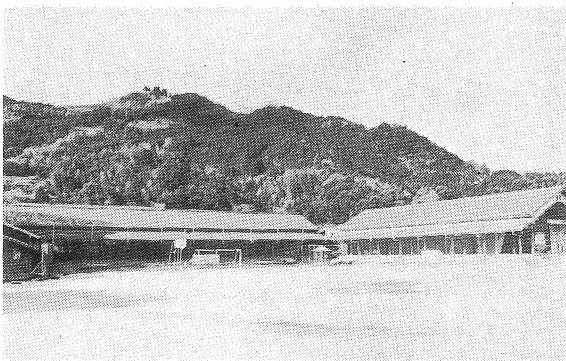
学校創設の頃の児童数は僅か十九人、教師一人でしたが、昭和三十三年には児童数百五十八人を数えました。その後時代の変遷と共に、現在の児童数は三十九人です。

本校区は名峰壺神の山なみをはるかに望み、四季折々に織りなす白滝の美しい自然に恵まれており、また肱川あらしの厳しさに鍛えられた人情と人柄は、質実剛健で明朗かつたつ、そのうえ純朴で誠実そのものです。このような人柄が、良き校風や児童の特徴ともなっています。

去る昭和五十一年には、地区を挙げて百周年記念行事を成功させ、記念碑の建立をはじめ、ピアノ等の備品の充実が図られました。

とりわけ校下一般の教育に寄せる関心と期待は大きく、PTA活動も活発で、大きな成果を挙げています。したがって町をはじめ郡県PTA連合会の表彰も受けています。

このような好ましい教育環境の中であって、本校の校訓・目標は、(一)強く(根性)健康でたくましい体力と強い意志をもつ子供、(二)正しく(英知)確かな知識すんで学び正しく判断出来る子供、(三)明るく(大和)情操豊かで礼儀正しく協力し合う子供の育成を旨としています。具体的には創造的な能力を育てる教科指導に力点をおき、愛校の日、一人一鉢栽培、全校誕生会、マラソン等の創意の時間の活用をすすめています。また一方では、児童会や子供会活動も積極的にすすめて、「豊かな人間性を育てる教育」を指向しています。



死亡事故防止のため 特別取締り実施中!!

大洲警察署管内では、昨年十二月一日現在で七人が交通事故のいたましい犠牲となっています。この死者は昨年同期と比べると四人も増加しています。

今年には特に若い人による速度の出し過ぎ・無免許運転・飲酒運転による事故が多発し、四人が死亡し一人が重体となっています。

●若年ドライバーに対しては、集団暴走や著しい速度超過は死につながることを自覚させましょう。

●遠心力は速度の二乗に比例し大きくなり、カーブの半径が小さいほど大きくなります。

●追越中の対向車との事故は、自車の速度に相手車の速度が加わりますので重大事故になります。はみ出し禁止場所での追い越しはやめましょう。

●飲酒運転は重大事故に連がると共に酒酔い運転は必ず逮捕され、免許証も取り消されます。家庭のため本人のためですから、酒を飲んだら車の運転はやめましょう。

●交通事故を起こすと刑事処分と

交通戦争犠牲者増加

次の点に留意して、事故防止を図って下さい。

標識のついたマダイやイシダイがとれたらお知らせください

愛媛県水産試験場では、宇和島や瀬戸内海へ、標識をつけたマダイやイシダイを放流し、資源を増大させようとしています。

放流した魚の移動や成長度を調べ、放流の効果明らかにするため、追跡調査を実施中です。

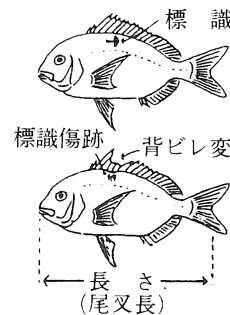
もし、この標識のついた魚をどこかでとった時は、ぜひ次の事項を水産試験場または県水産課、県地方局水産課、長浜町漁協、役場農林水産課へお知らせ下さい。

①とれた月・日 ②とれた場所 ③魚の大きさ(図参照)・長さ・重さ ④漁具 ⑤標識の種類(出来れば標識を送って下さい) ⑥とった人の

第13回国勢調査結果

一万二千三百十三人

昨年十月一日現在で実施された



名前・住所(謝礼を送ります)
なお、魚はいりません。

〔連絡先〕水産試験場(宇和島市下津・電話〇八九五―二九一〇二三六)または水産試験場東予分場(東予市河原津・電話〇八九八五一六四四五七)

ハンドルをにぎったら必ず守ろう —安全運転5則—

	暴走事故!!	①安全速度を必ず守る
	カーブ事故!!	②カーブの手前でスピードを落とす
	出合頭事故!!	③交差点では必ず安全を確認する
	歩行者横断事故!!	④一時停止で横断歩行者の安全を守る
	飲酒運転事故!!	⑤飲酒運転は絶対にしない

行政処分のほかに民事責任としての高額なる損害賠償を請求されることをお忘れなく。

表彰***

県公民館研究大会で

浅井さんら四人

次の方々は紹介の通りそれぞれの立場で公民館活動に功績があったことにより、十一月十八日に松山市市民会館で開催された愛媛県公民館連絡協議会発足三十周年記念

第十三回国勢調査の結果、長浜町の人口は一万二千三百十三人(男子・五千八百二十七人、女子・六千四百八十六人、世帯数・三千七百六十二戸)でした。五年前と比べて八百三十一人減少しました。なお、愛媛県の人口は百五十万六千六百六十一人でした。

長浜町中央公民館

青年学級、

婦人学級、幼児学級などの開設、心を豊かにする公民館活動、生活文化活動、町花普及運動の展開など公民館活動を推進している優良公民館として、白石春樹愛媛県知事から表彰されました。

菊地社教主事

長浜町社会教育主事の菊

地邦求さん(三五)は、愛媛県公民館連絡協議会発足三十周年記念論文で「生活の中に生きる公民館を求めて」と題した論文が優秀賞に入賞し、白石春樹愛媛県知事から表彰されました。

浅井守さん

長浜町沖浦公民館主事の

浅井守さん(四七)は、十年間にわたり地区公民館において積極的に公民館運営に尽力し、地区公民館の連絡調整をはかり、住民の信望も深く、献身的な活動をされ優良公民館職員として岡島明夫同会長から表彰されました。

明関定市さん

長浜二十一年区明関定市

久保七郎さん(五七)は、永年勤続公民館運営審議会委員として、中央公民館長の久保七郎さん(六七)は、愛媛県公民館連絡協議会役員経験者として、同会会長から感謝状が授与されました。

長浜町里親の会

社会福祉事業に功績

長浜町里親の会(会長・菊地三

確実に下され 愛媛県最低賃金

▶日額 2,601円 ▶時間給 325円
▶実施時期 昭和55年10月3日
このほか愛媛県には、8業種の産業別最低賃金があり、改定のための調査審議がすすめられています。
なお、詳しくは愛媛労働基準局・労働基準監督署へ(電話0899-25-2101)

第五回 大洲・喜多 乳牛育成共進会

上満さん・渡辺さんが入賞

本県で生産飼育されたホルスタイン種の成果を競い、本地区乳牛の改良増殖と管理技術の啓蒙を図り、酪農経営基盤を確立することを目的とした大洲・喜多地区乳牛育成共進会が、十一月二十二日、大洲農業高等学校で開催されました。

本町からは十頭が参加し次の通り入賞、岩田植太郎大洲・喜多地区酪農経営者協議会長から表彰されました。

第一部(生後六か月〜十二か月

未満の未經産牛)

(三等賞) 渡辺利邦(柴)

第一部(生後十二か月〜十八か

月未満の未経産牛
(二等賞) 上満武(柴)

柴小学校

優良PTA

柴小学校PTAは地域の要請にこたえたPTA活動をされた功勞により、十二月二日、愛媛県民館で開かれた第二十六回県PTA大会の席上、西田春善県教育長と和田勲県PTA連合会長から表彰されました。



寄付

○長浜二
七区の
戸田侃
志さん
(三八)
多目的
棚を長
浜小学

校へ。
○大洲市新町の光井信夫さん：フ
レンチホルン一台、オルガン用
椅子四〇脚を長浜小学校へ。



明けましておめでとうございま
す口で言うても言われても、
めでたさを感じとることのでき
ぬ人ほど哀れなものはあるまい。
感じようが感じまいが鳥の勝手
でしょうという手合に到っては
もはや人間並みとは思えない。
どれ程小利口でも鳥は元旦を迎
えたよりは柿のずくでも盗んで
食うた方ははるかにめでたいと
感ずるであろうから▲一茶の句
に「めでたさも上々吉よおらが
春」というのと「めでたさも中
くくらいなりおらが春」というの
がある。一茶は生涯苦難の道を
歩き続けた俳人であるが、その
新鮮な感覚は、めでたさを上々
吉と捉え中くくらいなりと捉え、
元旦を元旦らしく生きてきたこ
とがうかがえる▲年末には「喪
中につき年賀を欠礼致します」
という葉書が舞い込む。習慣と
いうより流行のような気がして
ならないが、それよりも内容が
ちとおかしくはないだろうか。
不幸や災難のあった年ほどその
旧年を通り過ぎて多幸円満な新
年を迎えるということは、より
一層新たな門出のめでたさがある
のではなからうか。悲嘆苦痛
の味わいを希望と勇気の味わい
に変えるめでたさ、それが元旦
唯一の特質であろう。筆者曰く
「めでたさも下下の下でよしお
らが春」

結婚

55年
11月長浜町役場届出分(敬称略)



11月のトップは
鎌田清仁・トシコさんのカップル

住 所	氏 名	結婚届時年齢
沖 浦	鎌田 清仁	(二八)
松前町	櫻田 トシコ	(二五)
下須戒	池田 恵修子	(二三)
出 海	日野 修子	(二三)
黒 田	東 菊地 安江	(二七)
八幡浜	古宮 正孝	(二五)
出 海	清水 道康代	(二七)
大洲市	有友 正博	(二七)
大洲市	大田 イツミ	(二七)

お誕生おめでとう!!

55年11月届出分(敬称略)

住 所	保護者氏名	続柄	児 名
沖 浦	藤岡 光圀	三女	梓
今 坊	山本 宗廣	長男	浩
長 浜	田淵 頼彦	二男	友和
長 浜	和 田 誠	長女	麻美
戒 川	矢野 武範	二男	陽平
白 滝	児玉 正善	長女	梓
下須戒	加藤 隆久	長男	浩嗣
沖 浦	世ノ上 寛	長女	舞子
今 坊	後藤 隆男	長男	隆洋
出 海	竹崎 幸仁	長女	さやか

おくやみ

55年11月届出分(敬称略)

住 所	氏 名	死亡時年齢
白 滝	菊地 モミエ	(七九)
豊 茂	山下 カツミ	(七三)
仁 久	玉井 勇	(八二)
沖 浦	蒲生 佳奈	(四)
柴 加藤	為助	(七六)

家庭・地域から

飲酒運転を
追放しよう

×訂正× 本紙五十五年十二月
×号五ページ消防職員の
紹介の記事で「上田典史」とある
のは「上田典史」、「竹内靖」とあ
るの「竹内靖」の誤り。七ペー
ジへるすあいの記事で「琵琶湖富
栄養化条例」とあるのは「琵琶湖
富栄養化防止条例」の誤り。訂正
しておわび申し上げます。

沖 浦	田中 カツヨ	(八二)
今 坊	大井 要	(六八)
黒 田	山下 勝	(七三)
豊 茂	楠野 仲治	(八五)
長 浜	浅田 三治	(七六)
今 坊	後藤 サヨ	(七五)
長 浜	松石 トヲヨ	(八九)
出 海	山下 フジ	(七九)
長 浜	井上 イシノ	(六三)
長 浜	吉野 有友	(七一)
長 浜	箱崎 権藏	(八四)
豊 茂	菊地 忠一	(七五)

編集後記

明けましておめでとうございま
す。
今年も昨年同様広報紙の編集に
対して、ご指導、ご協力いただき
ますよう心からお願ひ申し上げま
す。

皆様、今年の計画は立てられた
でしょうか。一年の計は元日に
あり」といわれるように、先ず目
標を定めて、それに向かって努力
していくことがよい結果を生むの
ではないでしょうか。

今年「自主・奉仕・協力・創
造・実践」の五つの精神をモット
ーに、新しい町づくりをめざして、
皆さんとともに広報紙づくりに取り
組んでいきたいと思ひます。
今年もどうぞ宜しくお願いします。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町
美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう



	12月1日現在	前月との比較
人 口	12,948人 (男 6,171人 女 6,777人)	22人減 (14人減 8人減)
世帯数	3,901世帯	1世帯減